

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本アンテナ株式会社

コード番号 6930 URL <http://www.nippon-antenna.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 瀧澤 豊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 清水 重三

TEL 03-3893-5221

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,247	15.7	415	—	418	—	264	—
25年3月期第2四半期	7,995	△43.5	△321	—	△331	—	△653	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 261百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △260百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.45	—
25年3月期第2四半期	△50.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	25,909	21,597	83.4
25年3月期	26,569	21,607	81.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 21,597百万円 25年3月期 21,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	7.4	770	168.8	720	141.3	430	—	33.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	14,300,000 株	25年3月期	14,300,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	1,372,840 株	25年3月期	1,372,810 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	12,927,178 株	25年3月期2Q	12,927,190 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成25年5月15日発表の連結業績予想の修正は行っておりません。
- 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は市場の需要動向等様々な要因によって予想とは異なる結果となる可能性があります。
- 業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権の経済政策や金融政策に支えられ円安や株高が持続し、企業業績や雇用環境の改善が見られるものの、新興国経済の減速や欧州財政問題等不安要素もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

当業界におきましては、テレビ電波塔移転に伴い対策工事や一部の機器販売に特需があったものの、地デジ放送移行後のテレビ販売不振の影響により関連機器販売は厳しい市場環境が続いております。通信関連につきましては、官需向け・民需向けともに堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループは、収益性に重点をおいた企業活動を推進し、新製品の開発、コストダウンへの継続的取組、業務の効率化による経費の適正な運営等に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,247百万円（前年同期比15.7%増）となり、営業利益は415百万円（前年同期は321百万円の営業損失）、経常利益は418百万円（前年同期は331百万円の経常損失）、四半期純利益は264百万円（前年同期は653百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(送受信用製品製造事業)

当事業部門において、テレビ受信用アンテナの売上高につきましては、テレビ販売低迷の影響によりアンテナやケーブル類の販売が回復せず、前年同期比減となりました。

映像通信用電子機器の売上高につきましても、テレビ電波塔移転対策向けにブースターの販売が好調であったものの、テレビ販売低迷による関連機器販売の落ち込みを補うことができず、前年同期比減となりました。

通信用アンテナの売上高につきましては、官需向けデジタル無線用アンテナ、フィルター機器、通信事業者向けアンテナ等が好調に推移したことから、前年同期比増となりました。

これらの結果、売上高は6,514百万円（前年同期比14.6%増）となり、営業利益については527百万円（同283.7%増）となりました。

(工事事業)

当事業部門におきましては、新築ビル内共聴工事は低調に推移し、電波障害施設撤去工事は大幅減となりましたが、テレビ電波塔移転に伴う対策工事があったことにより、売上高は2,733百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益は324百万円（同171.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、土地、商品及び製品、長期預金等の増加と、現金及び預金、受取手形及び売掛金等の減少により、前連結会計年度末比660百万円減の25,909百万円となりました。

負債は、工事未払金、退職給付引当金の減少等により、前連結会計年度末比650百万円減の4,312百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上及び配当の支払等により、前連結会計年度末比9百万円減の21,597百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末81.3%から83.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあり得ます。

その要因の主なものは、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場動向、為替相場の変動等であります。

なお、平成25年5月15日に公表した平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,563	12,558
受取手形及び売掛金	5,035	3,998
有価証券	—	299
商品及び製品	1,771	2,079
仕掛品	24	40
原材料及び貯蔵品	382	458
未成工事支出金	341	228
繰延税金資産	506	411
その他	451	468
貸倒引当金	△33	△25
流動資産合計	22,043	20,518
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,531	4,523
減価償却累計額	△3,347	△3,377
建物及び構築物(純額)	1,184	1,145
機械装置及び運搬具	1,432	1,419
減価償却累計額	△1,352	△1,347
機械装置及び運搬具(純額)	80	72
工具、器具及び備品	2,651	2,640
減価償却累計額	△2,439	△2,430
工具、器具及び備品(純額)	211	210
土地	801	1,218
リース資産	36	48
減価償却累計額	△11	△15
リース資産(純額)	25	33
有形固定資産合計	2,304	2,680
無形固定資産		
ソフトウェア	324	283
電話加入権	22	22
無形固定資産合計	347	306
投資その他の資産		
長期預金	—	300
投資有価証券	429	698
繰延税金資産	646	616
その他	829	806
貸倒引当金	△29	△17
投資その他の資産合計	1,874	2,404
固定資産合計	4,525	5,391
資産合計	26,569	25,909

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,979	2,032
工事未払金	443	313
未払費用	179	131
リース債務	6	9
未払法人税等	56	36
賞与引当金	371	366
その他	903	477
流動負債合計	3,940	3,367
固定負債		
リース債務	19	25
退職給付引当金	834	750
長期未払金	112	112
資産除去債務	56	56
その他	0	0
固定負債合計	1,022	944
負債合計	4,962	4,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,673	4,673
資本剰余金	6,318	6,318
利益剰余金	11,463	11,456
自己株式	△989	△989
株主資本合計	21,466	21,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	102
為替換算調整勘定	21	35
その他の包括利益累計額合計	140	137
純資産合計	21,607	21,597
負債純資産合計	26,569	25,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高		
製品売上高	5,682	6,514
完成工事高	2,312	2,733
売上高合計	7,995	9,247
売上原価		
製品売上原価	3,846	4,438
完成工事原価	1,743	1,946
売上原価合計	5,590	6,385
売上総利益	2,405	2,862
販売費及び一般管理費	2,726	2,446
営業利益又は営業損失(△)	△321	415
営業外収益		
受取利息	8	3
受取配当金	6	6
貸倒引当金戻入額	27	8
その他	37	24
営業外収益合計	79	43
営業外費用		
売上割引	46	36
為替差損	43	3
その他	0	0
営業外費用合計	90	39
経常利益又は経常損失(△)	△331	418
特別利益		
固定資産売却益	0	0
ゴルフ会員権売却益	3	—
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産処分損	2	2
投資有価証券評価損	5	0
事業譲渡損	447	—
ゴルフ会員権評価損	2	—
特別損失合計	457	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△785	417
法人税、住民税及び事業税	19	18
法人税等調整額	△152	134
法人税等合計	△132	152
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△653	264
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△653	264

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△653	264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	△16
為替換算調整勘定	436	13
その他の包括利益合計	392	△2
四半期包括利益	△260	261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△260	261
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△785	417
減価償却費	187	172
投資有価証券評価損益(△は益)	5	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1	△83
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36	△5
ゴルフ会員権評価損	2	—
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△3	—
事業譲渡損益(△は益)	447	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32	△19
受取利息及び受取配当金	△14	△10
還付加算金	△17	—
為替差損益(△は益)	26	5
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産処分損益(△は益)	2	2
売上債権の増減額(△は増加)	1,934	1,039
たな卸資産の増減額(△は増加)	89	△286
仕入債務の増減額(△は減少)	△730	△75
その他	△977	△490
小計	98	663
利息及び配当金の受取額	14	10
法人税等の支払額	△4	△44
法人税等の還付額	657	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	765	629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500	△9,400
定期預金の払戻による収入	500	11,000
有価証券の取得による支出	△299	△299
有形及び無形固定資産の取得による支出	△148	△487
有形及び無形固定資産の売却による収入	8	0
投資有価証券の取得による支出	△1	△295
ゴルフ会員権の売却による収入	3	—
貸付金の回収による収入	5	5
事業譲渡による収入	1,777	—
その他	△7	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,337	528
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△270	△269
リース債務の返済による支出	△2	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△273	△273
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,808	895
現金及び現金同等物の期首残高	10,528	10,763
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,336	11,658

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	送受信 製品製造事業	工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,682	2,312	7,995	—	7,995
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	5,682	2,312	7,995	—	7,995
セグメント利益又は損失(△)	137	119	257	△578	△321

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	送受信 製品製造事業	工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,514	2,733	9,247	—	9,247
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	6,514	2,733	9,247	—	9,247
セグメント利益	527	324	852	△436	415

(注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。